

2021年9月28日

第5回 中国医療情報技師会研修会

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当会では医療情報技師の間で医療情報の事例等の情報交換を行い、ノウハウの共有やスキル向上を図るとともに医療情報技師の認知度を高めることを目的として、下記のとおり第5回中国医療情報技師会研修会を開催いたします。

ご参加の皆様と活発な議論をし、共に考える場となることを期待しております。皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

中国医療情報技師会（CHITA）事務局

【日時】 2021年10月30日（土） 13：30～17：00（入場：13：00～）

【場所】 オンライン形式（ZOOMウェビナー）

【内容】 特別講演

『企業の先進事例から学ぶ医療現場におけるDXの進め方』

基調講演

『リアルワールドデータ利活用への期待・応えるのは誰？』

シンポジウム

『コロナ禍の取り組み』

【参加費】 1,000円

WEBからの事前申込みが必要です。

【参加申込】 下記のサイトよりお申込みください。 ※締切：2021年10月22日（金）

<https://chita5.peatix.com>

【ポイント】 医療情報技師 3 ポイント

公認医療情報システム監査人（補） 2 ポイント

【募集定員】 300名

【配信会場】 岡山赤十字病院

主催：中国医療情報技師会

共催：岡山県医療情報技師会（今回の主幹団体）

広島県医療情報技師会、島根医療情報技術フォーラム、山口医療情報システム研究会

後援：日本医療情報学会 中国四国支部、山陰文化圏医療情報技術研究会、

瀬戸内医療情報ネットワーク（せとねっと）、岡山県診療情報管理研究会、

岡山県病院協会、岡山県医師会、岡山市医師会、岡山県看護協会、岡山県病院薬剤師会、

岡山県理学療法士会、岡山県作業療法士会、岡山県言語聴覚士会、

岡山県臨床工学技士会、岡山県臨床検査技師会、岡山県診療放射線技師会

※他依頼中

第5回 中国医療情報技師会研修会

日時： 2021年10月30日（土） 13時30分～17時00分

会場： オンライン （配信会場：岡山赤十字病院）

プログラム

1. 開会挨拶（13時30分） 実行委員長 榊原 祥裕（岡山旭東病院）

2. 特別講演（13時40分～14時40分） 座長 榊原 祥裕（岡山旭東病院）

『企業の先進事例から学ぶ医療現場におけるDXの進め方』

富士通株式会社 理事 主席エバンジェリスト 中山 五輪男 様

※講演50分、質疑応答10分

-----（休憩10分）-----

3. 基調講演（14時50分～15時50分） 座長 長山 貴紀（関東中央病院）

『リアルワールドデータ利活用への期待・応えるのは誰？』

一般社団法人 医療データ活用基盤整備機構 理事長 岡田 美保子 様

※講演50分、質疑応答10分

-----（休憩10分）-----

4. シンポジウム（16時00分～16時50分） 座長 中田 悠太（岡山市立市民病院）

テーマ『コロナ禍の取り組み』

①「COVID19治療における医療情報担当薬剤師の働き」～特例承認薬の管理・運用について～
広島大学病院 薬剤部 高松 花絵 様

②「コロナ禍におけるiPhone利活用」

社会医療法人 同愛会 博愛病院 診療放射線部 矢倉 征道 様

③「医療情報技師によるコロナ禍の取り組み」

JJA 山口厚生連 周東総合病院 総務課 河村 裕介 様

④「COVID-19対応と新たなデータ活用」～人とデータの繋がり方～

岡山市立市民病院 院内感染防止対策室 高橋 和志 様

※各発表10分、質疑応答10分

5. 事務局連絡（16時50分）